

農林大学校の動き(R6年11月)

2024. 12. 17

島根県立農林大学校 (担当: 教務 三宅)

TEL: 0854-85-7012 FAX: 0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

学生達の日頃の活動状況、色々な行事などを簡単にご紹介します！



○「波根町文化・芸能祭」に野菜専攻の学生が参加(11/9)

大田市内の波根町まちづくりセンターにて、「波根町文化・芸能祭」が開催されました。野菜専攻は、1年生5名、2年生2名、教員2名で参加し、学生が栽培したサツマイモを使った焼き芋やメロン、ミニトマト、アスパラガスを販売しました。波根町の方々と販売を通して交流を深め、楽しんでいただくことができました。



○肉用牛専攻がゆめタウンで和牛肉を販売(11/9)

肉用牛専攻で生産した牛の和牛肉をゆめタウン出雲で販売していただきました。販売に当たって、ゆめタウン担当者と連携しながら本校オリジナルのシールやポスターを作製し、売場づくりを行いました。昼過ぎからは、本校の学生7名が売場に立ち、直接消費者に農大での生産の様子や肉の良さをアピールし、販売促進を行いました。



○「農業法人等説明会」を実施(11/12)

今年度2回目の開催となった同説明会では、13社の農業法人等に来校いただきました。各ブースにて事業概要や就業等に関する説明を受け、学生たちは就農に向けた認識を高めることができました。



○車両系木材伐出機械等運転業務特別教育を受講(11/20~22)

林業科1年生13名と早期養成コース生2名が、高性能林業機械の運転業務に必要な特別教育を受講しました。全国で令和元年に76台が導入されていた高性能林業機械は令和4年では12,000台を超え、今や素材生産現場では不可欠な存在となっています。一方で新たな労働災害も発生していることから、労働安全の確保のためにも安全かつ適切な林業機械の操作技術を学びました。



○秋季スポーツ交流会を開催(11/19)

年4回行っている学生自治会主催のスポーツ交流会。秋季の種目はバレーボールと卓球で、農業科と林業科の1・2年生が参加し交流を深めました。

○農業科1年生が大田市内のほ場を視察(11/21)

「農業リスク管理」の講義の一環で、農業経営を行う上での様々なリスクについて学ぶため、大田市内の農事組合法人(株式会社わなか他)のほ場を視察しました。実際の経営の中でどのようにGAPを実践しているか、リスク管理で気を付けていることなど、今後の実習や農業経営に活かせる知識を習得する良い機会となりました。

・ *皆様のご意見、ご感想をお待ちしております* ・